



图书基本信息



## 内容概要

本朝文粹は藤原明衡の撰と伝えられ、全十四巻、嵯峨天皇より後一条天皇の御代に至る名家の詩文四百余篇を文選の体に倣って類聚輯録したもので、平安朝時代の研究に須要のものである。本書は、神宮文庫架蔵の人見ト幽手沢の寛永六年版本を底本とし、宮内省図書寮所蔵本以下十余種の古写本及び明治十九年刊行の田中参氏校訂本と校し、更に柿村重松氏本朝文粹註釈、文学博士小柳司気太氏本朝文粹註補正及び三代実録、日本紀略、朝野群載、菅家文章、江吏部集等の諸書を参照して新に校訂を加え、本朝続文粹と併せて新訂増補版とした。



## 版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>